

Title	中山純教授略歴・業績
Sub Title	Biographie Jun Nakayama
Author	
Publisher	慶應義塾大学日吉紀要刊行委員会
Publication year	2016
Jtitle	慶應義塾大学日吉紀要. ドイツ語学・文学 (Hiyoshi-Studien zur Germanistik). No.53 (2016.) ,p.119- 130
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	中山純教授 石光輝子教授退職記念号
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10032372-20160331-0119

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

中山純教授 略歴・業績

学歴

- 1970年3月 私立獨協高等学校卒業
- 1970年4月 学習院大学文学部ドイツ文学科入学
- 1974年3月 学習院大学文学部ドイツ文学科卒業
- 1974年4月 学習院大学人文科学研究科ドイツ文学専攻修士課程入学
- 1977年3月 学習院大学人文科学研究科ドイツ文学専攻修士課程修了
- 1977年4月 ビーレフェルト大学言語文学部博士課程入学
- 1980年2月 ビーレフェルト大学言語文学部博士課程単位取得退学

職歴

- 1981年4月 明治学院大学一般教育部専任講師
- 1984年4月 明治学院大学一般教育部助教授
- 1991年4月 明治学院大学一般教育部教授
- 1995年4月 慶應義塾大学経済学部教授

(非常勤)

- 1980年4月 城西大学ドイツ語非常勤講師 (1983年3月退職)
- 1981年4月 慶應義塾大学法学部非常勤講師 (1989年3月退職)
- 1981年4月 慶應外国語学校講師 (1985年3月退職)
- 1982年4月 慶應義塾大学語学視聴覚講師 (1988年3月退職)
- 1983年4月 慶應義塾大学経済学部非常勤講師 (1989年3月退職)
- 1984年4月 放送大学客員助教授 (ドイツ語Ⅰ／Ⅱ主任講師)
- 1991年4月 放送大学客員教授 (ドイツ語Ⅰ／Ⅱ主任講師) (1998年3月退職)
- 1998年4月 國學院大学文学部非常勤講師 (1999年3月退職)

(塾内委員歴)

- 1997年10月～1999年9月 経済学部学習指導副主任
- 1999年10月～2000年9月 経済学部学習指導主任
- 2000年4月～2004年3月 経済学部外国語委員会委員
- 2001年6月～2004年3月 マルチメディア対応外国語授業協力者会議委員
- 2003年4月～2004年4月 経済学部入試事務長

- 2003年10月～2005年9月 大学学生総合センター副部長（日吉支部）
 2003年10月～2005年9月 経済学部審査委員会委員
 2004年4月～2006年3月 大学外国語教育研究センター兼担所員
 2004年11月～2005年11月 日吉大学食堂棟改修計画検討委員会（運営）WG
 委員
 2005年10月～2009年9月 日吉ITC所長
 2005年10月～2009年9月 日吉メディアセンター・ITC協議会委員
 2005年10月～2009年9月 大学教養研究センター運営委員
 2005年10月～2007年9月 大学外国語教育研究センター運営委員会委員
 2005年10月～2007年9月 日吉研究室運営委員会委員
 2006年1月～2009年3月 日吉キャンパス運営委員会委員
 2007年4月～2016年3月 大学教養研究センター所員
 2009年4月～2009年9月 大学自然科学研究教育センター協議会委員
 2011年10月～2015年9月 日吉研究室運営委員会委員
 2013年11月～2015年10月 福澤諭吉記念慶應義塾学事振興基金運営委員会
 委員

社会活動

（所属学会）

- 1974年5月 日本独文学会一般会員
 1985年6月 日本ドイツ学会一般会員
 2001年5月 日本独文学会理事（語学ゼミ担当）（2002年度末退任）

（その他）

- 1982年2月 ドイツ語会議通訳者として通訳業務に従事，現在に至る。
 1990年10月 東京ゲート・インスティテュート通訳クラス講師（2014年1月
 退職）
 1996年3月 ボン大学東洋言語研究所主催第1回日独通訳セミナー講師
 1996年4月 NHK ラジオドイツ語講座講師（1999年9月まで）
 1998年4月 NHK テレビドイツ語会話講師（2003年3月まで）
 2013年4月 NHK ラジオドイツ語講座講師（2016年3月まで）

免許・資格

- 1977年3月 高等学校第I種教員免許（ドイツ語）

論文・著作等

(論文)

- 「Textlinguistische Analyse von deutschen Junktoren」『学習院大学文学部研究年報 No. 27 (p. 83-100)』学習院大学文学部, 1980年3月
- 「ドイツ語授業におけるビデオの用法について」『明治学院大学論叢総合科学研究 No. 328 (p. 85-101)』明治学院大学一般教育付属研究所, 1982年3月
- 「第2外国語の目指すもの」『明治学院大学一般教育付属研究所紀要 No. 7 (p. 44-51)』明治学院大学一般教育付属研究所, 1983年3月
- 「Überlegungen zum Deutschunterricht an den japanischen Universitäten」『明治学院大学論叢総合科学研究 No. 355 (p. 29-36)』明治学院大学一般教育付属研究所, 1984年3月
- 「Spiegel の日本記事について」『明治学院大学一般教育付属研究所紀要 No. 8 (p. 121-131)』明治学院大学一般教育付属研究所, 1984年3月
- 「語学教育における映像テキストの問題について」『慶應義塾大学語学視聴覚研究室紀要 No. 19 (p. 61-83)』慶應義塾大学語学視聴覚研究室, 1986年3月
- 「ドイツ語授業の改革例について」『日本におけるドイツ語教育 (p. 188-198)』日本ドイツ学会編, 成文堂, 1989年10月
- 「一般的語学教育と専門語学教育」『明治学院大学一般教育付属研究所紀要 No. 15 (p. 225-232)』明治学院大学一般教育付属研究所, 1991年3月
- 「テキストにおける性差のフレームの問題について」『ドイツ文学語学研究 (橋本郁雄教授古稀記念論文集) (p. 41-75)』学習院大学文学部ドイツ文学科, 1993年3月
- 「ドイツ語スピーチの中のラテン語成句」『月刊言語9月号 (p. 61-62)』大修館, 2002年9月
- 「Landeskunde 再考—Standard から Authentizität へ」『慶應義塾大学日吉紀要ドイツ語学・文学第48号 (p. 203-230)』慶應義塾大学, 2011年3月

(教科書・参考書・辞典)

- 「ドイツ語 I その1」(共著) 放送大学教育振興会, 1985年
- 「ドイツ語 I その2」(共著) 放送大学教育振興会, 1985年
- 「ドイツ語 I」(単著) 放送大学教育振興会, 1989年
- 「ドイツ語 II」(単著) 放送大学教育振興会, 1989年

- 「基礎ドイツ語コミュニケーション—入門編」(単著) 朝日出版, 1992年
- 「ドイツ語Ⅰ基礎編」(単著) 放送大学教育振興会, 1994年
- 「ドイツ語Ⅱ応用編」(単著) 放送大学教育振興会, 1994年
- 「ドイツへ持って行くテキスト—アクセスドイツ Unterwegs」(共著) 朝日出版, 1995年
- 「コレクションドイツ語3—話す」白水社, 1997年
- 「ポケットプログレッシブ独和・和独辞典」(単著) 小学館, 2001年
- 「拡大EU辞典第2部EU用語集」(共著) 小学館, 2006年

(翻訳)

- 「ウィーンにおけるジャポニズム, 世紀末のウィーンにおける芸術とファッションのはざまでの日本」『ウィーン世紀末, クリムト, シーレとその時代 (p. 469-481)』セゾン美術館, 1989年
- 「歴史主義から様式主義—ハンス・マカルトとグスタフ・クリムト」『ウィーン世紀末, クリムト, シーレとその時代 (p. 80-82)』セゾン美術館, 1989年
- 「拡張された芸術概念—ヨーゼフ・ボイスについて」『美術手帳 No. 4』美術出版社, 1992年

(研究発表)

- 「ポータルサイトを利用した外国語授業の改善」全国大学IT活用教育方法研究発表会, 2007年
- 「ドイツ語学習記録用ポートフォリオサイトについて—慶應義塾大学経済学部ドイツ語学習支援環境構築プロジェクト報告」, 2007年度秋季独文学会, 2007年

(講演)

- 「Zur Notwendigkeit eines praxisorientierten Sprachunterrichts」ボン大学東洋言語研究所, 1996年3月
- 「外国語を仕事にする—夢を夢で終わらせないために」埼玉県立伊奈学園総合高等学校, 2013年6月
- 「日独会議通訳者になる—外国語のプロになるためのキャリアデザインを考える」学習院大学文学部ドイツ語圏学科, 2013年10月
- 「ドイツ語力の向上を目指す」早稲田大学法学部, 2015年7月

通訳略歴

(政治)

読売新聞日独フォーラム「90年代の不安と期待—国際秩序再編期の政治と経済」、NHK 国際シンポジウム「ペレストロイカと東西新時代—ソ連・東欧の世紀末を展望する」、読売新聞「国連加盟 40 周年記念シンポジウム—冷戦後の国連と日本の課題」、産業関係研究所トップマネジメントセミナー「W. ブラント元西ドイツ首相講演会」、独 SPD A. フックス幹事長／土井たか子社会党委員長会談、郵政省「第 4 回郵政日独定期協議」、連合「ドイツ総同盟 (DGB) マイヤー会長定期協議」、外務省「第 2 回日独対話フォーラム」、科学技術庁「パウル・クリューガー独科学技術大臣／近江巳記夫科学技術庁長官対談」、広島市「広島国際平和会議」、金属労組「IG メタル・金属労組第 4 回日独定期協議」、東京都生活局「第 2 回東京・ベルリンシンポジウム」、広島市「広島子供平和会議—地球の未来のために…ヒロシマからの発信」、広島市「広島平和シンポジウム」、ヴァイツゼッカー元独大統領を囲む円卓会議、東京新聞「ヴァイツゼッカー元独大統領講演会」、ヴァイツゼッカー元独大統領／大江健三郎対談、「ヴァイツゼッカー元独大統領記者会見」、中日新聞「ヴァイツゼッカー元独大統領来日記念シンポジウム」、ヴァイツゼッカー元独大統領／京都大学学生比叡山対話集会、朝日新聞名古屋「朝日新聞終戦 50 周年記念シンポジウム—日本とドイツ」、埼玉県「采の国平和記念シンポジウム／H. モドロー前東独首相記念講演」、東京都平和記念式典作文コンテスト、「キンケル独外相記者会見」、外務省「21 世紀委員会ワークショップ」、ヴァイツゼッカー元独大統領インタビュー、(社) 日本原子力産業会議「日独原子力不拡散シンポジウム」、エーベルト財団「A. ベルゼン連邦議員講演会」、郵政省「Dr. エベルハルト・ヴィッテ ミュンヘン大学教授省内講演会—ドイツの新電気・通信法」、Dr. エベルハルト・ヴィッテ教授／郵政審議官表敬、郵政省「新電気通信法ワークショップ」、郵政省「日独郵政・郵電大臣朝食会」、「コール独首相／東証理事長会談」、慶應義塾大学「ドイツ連邦共和国首相 Dr. ヘルムート・コール慶應義塾大学名誉博士号授与式記念講演」、「コール独首相・経団連朝食会」、「コール独首相記者会見」、「ベツチュ独郵電大臣／宮島 NTT 社長会談」、「Rheinland-Pfalz 州経済大臣 JETRO 会長表敬訪問」、SPD 連邦議会議員 W. ロート講演会「マーストリヒト後の経済及び通商政策—ドイツ及び日本に対する新しい挑戦」、「ヨハンネス・ディツ オーストリア経済大臣／佐藤信二通産大臣会談」、「読売新聞国連加盟 50 周年記念シンポジウム／H. ゲンシャー元独外務大臣講演」、世界平和研究所「日独平和シンポジウム」、国土庁「首都機能移転について」、参議院「H. シャ

ンベックオーストリア連邦上院議長訪日プログラム], 早稲田大学「ヘルツォーク独大統領早稲田大学名誉博士号授与記念講演」, G7 第 48 回 IMF 暫定委員会「三塚大蔵大臣／ワイゲル独大蔵大臣会談」, 「世界星形城郭サミット」, G7「主要7カ国蔵相・中央銀行総裁会議」, 「G7 特許庁長官会議」, 経団連「クレステイル唄大統領歓迎昼食会」, 大蔵省「G7 関税手続標準化会議」, 通産省「ミューラー連邦経済大臣／深谷通産大臣会談」, 外務省「シュレーダー独首相歓迎レセプション首相スピーチ」, 経団連「シュレーダー独首相歓迎午餐会首相スピーチ」, 朝日新聞シンポジウム「シュレーダー首相と語る」, フランク・エルベ駐日独大使講演会「日本とドイツ」, 労働省「日独政労使会談」, 「沖縄サミット独政府記者会見」, 広島市「フィッシャー独外相対話フォーラム」, 大蔵省「G7 関税手続標準化準備会議 TWG」, 内閣府「中国遺棄化学兵器処理プレゼンテーション」, 「荏田港旧日本軍遺棄毒ガス弾処理プロジェクト検討会」, 「シュレーダー独連邦首相／中川昭一経済産業大臣会談」, 「シュレーダー独連邦首相／岡田克也民主党代表会談」, 法務省「ツプリース独司法大臣／町田顕最高裁判所長官会談」, 「南野千恵子法務大臣主催ツプリース独司法大臣歓迎昼食会」, 法務省刑事局「ツプリース独司法大臣・松尾邦弘検事総長講演会—ドイツ参審員制度と裁判員制度について」, 衆議院「W. ティアゼ独連邦議会議長衆参両議院表敬訪問」, 「W. ティアゼ独連邦議会議長／河野洋平衆議院議長会談」, 「W. ティアゼ独連邦議会議長／岡田克也民主党代表会談」, 「W. ティアゼ独連邦議会議長／衆議院運営委員懇談」, 法務省「第1回法務省独司法省定期意見交換会」, 財務省「G8 財務大臣・中央銀行総裁シンガポール会議」, 経済産業省「Michael Glos NRW 州経済大臣経済産業省表敬訪問」, 厚生労働省大臣官房国際課「日独労使交流」, 経済産業省「Jürgen Rüttgers NRW 州首相／中野正志経済産業副大臣会談」, 経済産業省「日独ハイレベル会談」, 経済産業省「Jürgen Rüttgers NRW 州首相／渡辺博道経済産業副大臣会談」, 厚生労働省「日本スイス社会保障協定協議会議」, 厚生労働省「G8 労働大臣会合」, GLOBE 議員連盟「GLOBE 東京 G8+5 議員会合」, 経済産業省「Dr. Andreas Schockenhoff 独連邦議会議員／新藤義孝経済産業副大臣会談」, 経済産業省「Dieter Althaus 独チューリンゲン州首相／松村祥史経済産業大臣政務官会談」, 衆議院国際部国際会議課「G8 下院議長会議」, 法務省「第3回法務省独司法省定期意見交換会—少年法について」, 経済産業省「Hartmut Schauerte 独連邦経済省事務次官／松村祥史経済産業大臣政務官会談」, 農林省「Niki Berlakovich オーストリア農林・水利・環境大臣／石波茂農林大臣会談」, 外務省・厚生労働省「日本スイス社会保障協定第1回政府協議」, 経済産業省「Heinz Fischer オーストリア大統領／直嶋正行経済産業大臣会談」, 経済産業省「Volker Kauder 独連邦議会 CDU 院内総務／直嶋正行経済

産業大臣会談], 経済産業省「Roland Koch 独ヘッセン州首相/増子輝彦経済産業副大臣会談], 経済産業省「Dr. Werner Hoyer 独外務副大臣/松下忠洋経済産業副大臣会談], 駐日欧州連合代表部・南山大学「Joschka Fischer 元独外務大臣講演会], 経済産業省「Rainer Brüderle 独経済大臣/大島章宏経済産業大臣会談], 法務省「第5回法務省独司法省定期意見交換会], 法務省「Dr. Birgit Grundmann 独司法省事務次官/大野恒太郎法務省事務次官会談], 法務省「Dr. Birgit Grundmann 独司法省事務次官/小川敏夫法務副大臣会談], 経済産業省「Martin Zeil バイエレン州経済大/岡田秀一経済産業審議官会談], 厚生労働省年金局国際年金課「日本・オーストリア年金協定協議], 経済産業省「Volker Kauder CDU 院内総務/海江田万里経済産業大臣会談], (財)経済広報センター「国際シンポジウム—日本再建—変貌する国際関係への視点も含めて], 法務省「第7回法務省独司法省意見交換会], 法務省「第8回法務省ドイツ司法省定期意見交換会], 厚生労働省国際局「日本オーストリア社会保障協定第3回協議], 法務省「第9回法務省独司法省定期意見交換会—海運法, 組織犯罪」

(経済)

幕張メッセ・オープニング記念シンポジウム「コンベンション・フォー・コンベンション], 資源素材学会「第11回国際石炭処理利用会議], 仙台市日独フォーラム「東北インテリジェント・コスモス構想], 神奈川県「バーデン・ヴェルテンベルク州・横浜市経済交流会], (株)花王「欧州戦略会議], 長崎市「長崎異業種フォーラム], 住友銀行「住友銀行投資セミナー], トヨタ「トヨタ欧州ジャーナリスト・ツアー], 芦屋大学「第7回職業指導学国際会議], 通産省「マーダターナー 塊連邦産業院総裁/中尾栄一通産大臣会談], 塊通商代表部「マーダターナー オーストリア連邦産業院総裁/堤義明国土計画代表会談], 西部百貨店「マーダターナーオーストリア連邦産業院総裁/水野 誠一西部百貨店社長会談], 日本商工会議所「マーダターナーオーストリア連邦産業院総裁/石川六郎日本商工会議会頭会談], 経団連「マーダターナーオーストリア連邦産業院総裁/平岩外四経団連会長会談], JR 東日本「日独鉄道メンテナンス・シンポジウム—21世紀のメンテナンスを目指して], (株)アマダ「セールスチャンピオン大会], リンデマン・ジャパン「コンディレーター・セミナー], トヨタ「東京モーターショー・トヨタ自動車プレゼンテーション], トヨタ「東京モーターショー出展車試乗説明会], バイエレン州経済開発公社「バイエルン州投資シンポジウム], ベルリン日独センター「真の豊かさを求めて], JETRO「食料品シンポジウム], 東京電力「E7東京サミット], ベルリン経済開発公社「ドイツ統一セミナー], 動燃「F.ベーム カールスルーヘ核科学技術研究所理事

長／石渡鷹雄動力炉・核燃料開発事業団理事長対談], 東京都「国際パターンメーカーズ会議」, 神奈川県「神奈川県・BW州友好条約締結5周年投資セミナー」, (株)電源開発「EVN グルーパー会長電源開発株式会社表敬訪問」, (財)石炭開発技術協力センター「石炭開発技術シンポジウム」, 竹下工務店「ラインランド技術検査協会プレゼンテーション」, ドイツ商工会議所「ベルリン見本市株式会社社長 Dr. マンフレッド・ブシェ プレゼンテーション」, 「W. クレメント NRW 州経済大臣 JETRO 表敬訪問」, W. フィルクトリア大学経済学部教授講演会「ヨーロッパ通貨同盟の必要性」, 「ドイツ抵当証券不動産 (Depfa) 銀行 Dr. ティロ・ケブラー会長投資プレゼンテーション」, 「タイムラー・ベンツ・インターサービス社 U. ランメルト専務／NTT 武蔵野研究所訪問」, トヨタ「スイス経済新聞 CASH 奥田社長インタビュー」, JETRO「日独産業協力会議」, Audi 社「AudiA6 プレス・プレゼンテーション」, VW 社「東京モーターショー／F. ピエッチ VW 会長プレゼンテーション」, VW グループ東京代表部「VW プレスコンファレンス」, 独経済省「ドイツ政府／自動車部品ブリーフィング」, 自動車工業会「独自自動車工業会会長／日刊工業新聞インタビュー」, トヨタ「トヨタ技術インタビュー」, トヨタ「トヨタ欧州ジャーナリスト試乗会」, ヘルマール・クリップ カールスルーエ大学教授講演会「日本とアメリカ合衆国との競争におけるヨーロッパの技術政策」, JETRO「デュッセルドルフ見本市株式会社 H. クルップ社長／JETRO 豊島理事長表敬訪問」, トヨタ「トヨタ・ディーラーズパーティー／豊田名誉会長通訳」, 大阪ガス「インターガス・マーケット会議」, 川崎製鉄講演会「欧州と日本のマネージメントの違いについて」, 資源エネルギー庁「ハンデルスプラット紙シューマン編集長／資源エネルギー庁原子力部会講演 & レクチャー」, トヨタ「ハンブルガー・アーベント紙 (ミルテ・ミュラー氏)／山本トヨタ副社長インタビュー」, JETRO「ドイツ自動車ミッション」, JETRO「JETRO・NRW 州交流事業」, 大蔵省「日独金融協議」, 金融監督庁「West-Landesbank 金融監督庁ヒヤリング」, ドイツ商工会議所「ラウ独大統領パンパシフィック大会開会スピーチ」, (社)国際農業者交流協会「島根畜産環境セミナー」, 大和製罐大阪本社「Otto Graf Lambsdorff 元独連邦経済大臣／山口貞一新日本工機社長会談—経済成長と政治的権威主義の間でのロシア」, 東京ビックサイト「国際福祉機器展ドイツプレゼンテーション」, 新日本工機東京本社「Otto Graf Lambsdorff 元独連邦経済大臣／山口貞一新日本工機社長会談—インド—世界強国への途上にある国」, 日産自動車「日産自動車 2007 Global NSSW Award」, 東京ビックサイト「Japan ホームショー・ドイツプレゼンテーション」, ソニー株式会社テレビ事業部マーケティング戦略部「ソニードイツ・ディーラー来日会議」, 日産自動車「2008 Global NSSW Award」,

コスモテック株式会社「コスモテック・ビジネスミーティング」、新日本工機東京本社「Otto Graf Lambsdorff 元独連邦経済大臣／山口貞一新日本工機社長会談—エネルギー市場における競争—原子力エネルギーの役割」、オーストリア大使館「オーストリア投資セミナー」、森精機製作所名古屋本社「森精機製作所・ギルデマイスター社 (DMG) 共同記者会見」、ドイツテレコム「日本 Carl Duisberg 協会年次総会」、ミーレ・ジャパン「Dr. Markus Miele 独ミーレ社長読売新聞インタビュー」、ミーレ・ジャパン「ミーレ・ジャパン代表取締役交代・就任式、記念レセプション」、ソニー本社「ソニー・カメラ部門欧州ディーラーズ会議」、コンメルツ銀行「コンメルツ銀行日本支店創立 50 周年記念レセプション」、(株)フィスラー・ジャパン「フィスラー・ジャパン株式会社記念パーティー」、(株)フィスラー・ジャパン「フィスラー・ジャパン株式会社表彰式と記念パーティー」、コンメルツ銀行「コンメルツ銀行支店長交代パーティー」

(環境)

横浜市「横浜国際環境シンポジウム—地球を救うために、横浜から」、日報「最終処分場国際フォーラム—設計・施工・管理の理念と実際」、日本生態系保護協会「ビオトープ・シンポジウム」、日刊工業新聞「日独環境フォーラム '98—環境規制及びガイドラインのシナリオ '99 マニフェスト制度の実施を前に」、Rheinland-Pfalz 州技術検査協会「ラインランド州技術検査協会環境監査セミナー」、世界湖沼会議、環境管理センター「日本規格環境会議」、外務省「ハイテク及び環境技術に関する日独協力評議会」、ニューアース展／独 Dual System 社長講演、毎日新聞「日独環境シンポジウム—地球・市場・人間の共生」、連邦環境大臣 A. メルケル講演「環境政策におけるエネルギー問題と戦略」、都市型水害国際シンポジウム、経済同友会「経済同友会日独環境会議」、千葉県「かずさ交流サロン—日独バイオクラスターについて」、(社)日本能率協会「第 30 回ジャパンホームビルディングショー・German Eco Housing」、オーストリア大使館通商代表部「オーストリア環境技術と代替エネルギー・シンポジウム」、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)「第 2 回日独環境フォーラム」、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)「第 4 回日独環境フォーラム」、(株)イーフォレスト「ソーラーエネルギー・シンポジウム&技術セミナー」

(文化・社会・福祉・学術・医療)

札幌市「第 1 回北方都市会議」、東京ドイツ文化センター「ライナー・ヴェルナー・ファスピンダー追悼回顧展講演会」、主婦の友社「特別シンポジウム—精神

医療と芸術療法」, 「日独シンポジウム—教育における放送の役割, 未来像をさぐる」, 「中世の都市空間と市民—日本とドイツの比較」, 「ウイルクハーン・デザインフォーラム」, JR 東日本「鉄道医療学会国際シンポジウム」, 日本能率協会「日独科学技術交流シンポジウム'84Tokyo—2000年を目指して—ドイツ連邦共和国の先端技術開発計画を聞く」, OAG 国際シンポジウム「女性と宗教」, 上智大学「東西女性作家会議—日本とドイツ語圏の女性作家の対話—独自なものとは異質なものについて」, 朝日新聞国際シンポジウム「明日を開く女性・日本とドイツの視点」, 川崎市「写真・女性・ドイツと日本の写真の現在」, 川崎市市民ミュージアム「シンポジウム—映像・表現・現代—芸術と社会における女性」, エッセン・フォルクヴァンク美術館・写真部長ウテ・エスキルゼン特別講演「表現の革命—1920年代のドイツ写真」, 国際デザイン交流協会「デザイナール'89 受賞者記念講演会」, JOC「ジャパン・オリンピック・フォーラム」, 東京ドイツ文化センター「東西ドイツ作家会議」, 日本建築学会「G. ベーム講演会／私の建築 時代と造形」, 建設省北九州建設局「北九州建築シンポジウム」, ニッセイ基礎研究所「国際シンポジウム—ドイツと日本の外国人労働者」, 建設省大阪府建築部「大阪建築シンポジウム」, 建設省・三菱総研「建築シンポジウム」, 「ダンス・セラピー・シンポジウム」, 国際交流基金「外国語教育の新しいニーズ」, 「ドイツ日本研究所創立5周年記念シンポジウム」, 日本クアシュタット研究会「第2回クアシュタット研究会講演会」, 武蔵野美術大学「I. ギュンター講演会」, 武蔵野美術大学・朝日新聞「パウハウス・シンポジウム デザインと知の変革」, 武蔵野美術大学特別講演会「変革期におけるデザインの理念」, 大阪学院大学国際コロキウム「若者“YOUTH”」, 国際社会福祉協議会「'95年度社会福祉トップセミナー」, 国際交流基金「通訳養成国際ワークショップ」, 国際交流基金「ワルター・カイザー講演—ドイツ・オーストリア・スイスにおける通訳トレーニング」, 武蔵野美術大学デザインセミナー（ワークショップ）「ヘルマン・シュトゥルム教授, シュテファン・ランギェル教授講演—デザインの科学」, 日本公園緑地協会「芝生とスポーツ国際シンポジウム'96」, 「2002年ワールドカップ招致委員会プレゼンテーション」, 東急文化村「ベーターベン展オープニングセレモニー」, 日本大学文理学部・マインツ大学学際シンポジウム「マルチメディア時代における文化的可能性」, 千葉大学シンポジウム「高齢社会と自治体」, 東京ドイツ文化センター「D. グリュンバイン・大岡信詩人朗読会」, ドイツ日本研究所「翻訳シンポジウム 文学から世界文学へ」, 「獨協大学国際フォーラム」, 「芝とスポーツ・シンポジウム」, 慶應義塾大学アートセンター「ヨーゼフ・ボイス・シンポジウム」, 「武蔵野美術大学デザインセミナー」, 武蔵野美術大学「武蔵野美術大学基礎デザイン学科創立30周年記念シ

ンポジウム], ユニバーサルレコード「Rammstein フジロックフェス・プレスプロモーション」, 「第1回ナイス・エージング・スキーヤーズ国際シンポジウム/F. マーレス独スキー協会会長講演」, 「国際シンポジウム 違憲審査制度の現在と未来」, 武蔵野美術大学「G. バウマン特別集中講義」, 都立墨東病院・鹿児島大学病院「人工股関節レヴィジョン手術症例検討会」, 日本整形外科学会金沢大会「Dr. キーファー／オーソパイロット・プレゼンテーション」, 「日独整形外科医人工股関節レヴィジョン手術症例検討会」, 「第5回ドイツ人工股関節学会」, 医療経済研究機構「日独年金保険専門家懇談会」, Aesculap「整形外科医オーソパイロット＝キヤダヴァー・トレーニング独研修」, JR 東日本「UMIC 国際鉄道医療連合年次総会」, 法政大学現代法研究所「ブレーメン市の市民参加」, カイフォン日本「kyphoplasty balloons 圧迫骨折セメント固定バルーン事前審査相談会」, 警察大学校「警察政策フォーラム 日独犯罪減少対策フォーラム」, (社) 日本デザイン協会「Gerd Baumann 講演—パブリック空間のデザインマネージメント」, 警察大学校「犯罪予防法制フォーラム」, 京都大学「犯罪予防法講演会」, 精神医療法研究会「精神医療法研究会シンポジウム」, 中央大学「ローザ・ルクセンブルク研究国際シンポジウム」, 早稲田大学「早稲田大学法科大学院 COE 研究会—R. クニパー教授講演会—所有権に関する基本的問題」, 早稲田大学「早稲田大学法科大学院講演会—グローバル化時代における法理論創造」, (株) フレゼニウス・カービ・ジャパン「ドイツ病院薬剤師協会会長 Dr. Michael Lueb 講演会—ドイツの病院薬剤師の役割とジェネリック医薬品市場について」, 臓器移植法研究会「第4回臓器移植法研究会—クルト・ゼールマン教授他 スイス臓器移植法の成立」, ローザ・ルクセンブルク学会「ローザ・ルクセンブルクシンポジウム」, 国立近代美術館「Peter Märkli 講演会—建築がうまれるとき—ベータ・メルクリと青木淳」, 大阪大学大学院文学研究科「第2回アジアドイツ史学会」, (株) 公文教育研究会「公文教育研究会 50周年記念式典」, 東洋大学「日独環境哲学シンポジウム」, 早稲田大学「早稲田大学グローバルCOE—上場会社と非上場会社の規制の区分—ドイツの議論」, 人材教育と教育サービス協議会 (JAMOTE)「第4回人材育成と教育サービスの国際化シンポジウム」, 獨協大学「Cornelia Pieper 独外務副大臣名誉博士号授与式及び記念講演」, 東京国立近代美術館フィルムセンター「ユネスコ「世界視聴覚遺産の日」記念特別イベント—Stefan Drössler ミュンヘン映画博物館ディレクター講演会—3D映画の歴史」, (財) 経済広報センター・ベルリン日独センター「ドイツジャーナリスト招聘プログラム—『(日本政治状況レクチャー) 民主党小川淳也衆議院議員, 階猛衆議院議員, (企業成長戦略) アステラス製薬(株)広報部長河村真, (経済他) 東京財団上席研究員加藤創太—90年代以降の日本型経済システムの

転換とその影響, 日本エネルギー経済研究所研究主幹末広茂「21世紀の日本のエネルギー政策とエネルギー安全保障」, 桜美林大学「国際シンポジウム—J.F.Oberlinとそのレガシー」, 早稲田大学法科大学院講演会「独連邦食糧・農業および消費者保護省ミヒャエル・ケーラー—ドイツにおけるワインの栽培規制—現在と未来, 独連邦食糧・農業および消費者保護省クリスチャン・ブッセ—ドイツ牛乳市場法の歴史とEUの牛乳クォータ調整」, 国際交流基金・アデナウアー財団「日独シンポジウム—日本とドイツにおける近年の社会変化」, 獨協大学「第23回獨協インターナショナル・フォーラム—日独交流の歴史から未来を見据えて—社会・文化・学問」, 獨協大学「獨協大学創立50周年記念シンポジウム & 専門家会議—獨協大学とドイツ由来の教養理念—グローバル時代の人間形成と生涯教育を考える」

(放送通訳)

NHK 特別番組「ブランデンブルク門の開放」, NHK-BS「東西ドイツ統一記念式典中継特別番組」, NHK「ドイツ統一記念日スペシャル番組」, NHK-BS 特別番組「終戦50周年記念式典ヘルツォーク独大統領演説」, NHK「BS22 ニュース/G8 緊急外相会議国連決議案記者会見生中継」, TV 朝日「ジェフ市原リトバルスキー・インタビュー」, NHK「三菱ワークスドライバー A. シュワルツ・インタビュー」, NHK「王貞治/F. ベッケンバウアー対談」, NHK「ニュースセンター特番/ケルン G8 サミット記者会見生中継」, NHK-BS「ARD ベルリン・フィルハーモニー・サマーコンサート'98 生中継」, NHK 名古屋放送局「H. シュマルルシュティーク・ハノヴァー市長/環境万博をどう実現するか」, NHK-BS「ドイツ連邦議会総選挙開票速報特別番組」, NHK「02年ワールドカップ・サッカー/独予選, 本戦, 決勝戦インタビュー生中継」, ニュースステーション「R. エックロート三菱自動車 CEO インタビュー」, ドイツ第2テレビ(ZDF)「菅直人前首相特別インタビュー」